

令和3年12月10日

保護者各位

青森歯科医療専門学校
新型コロナウイルス
感染症対策本部

冬期休校中および休校明けの新型コロナウイルス感染症防止対策について

全国の新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、青森県内では減少しておりますが、新たにオミクロン株が出現し、世界的な脅威となっております。ワクチン接種をしても油断せず、日常の生活には気を付ける必要があります。首都圏への移動はもちろん、地方都市であっても、年末年始は人の動きが活発になり、感染リスクが高まることが予想されます。本校では感染症拡大防止策として、新しい生活様式に沿った行動を学生、職員が実践するようにし、また、来校する全ての方を対象に、「マスクの着用」、「来校時における検温」、「手指のアルコール消毒」の実施にご協力をお願いしております。

学生には、以前より、HP、書面、口頭で注意喚起しておりましたが、この時期にさらに厳しい状況となっております。休校中、ご家庭におかれましても、以下の件につきましてご指導くださいますよう、切にお願い申し上げます。

1. 就職活動を含む県外への慎重な移動、ならびに「参加人数が5名以上の飲み会・食事会・カラオケ等」への参加を自粛するようお願いしたく存じます。特に感染拡大が深刻な首都圏等への旅行など、この年末年始に不要不急の往來を計画している場合には、「移動の見直し」を検討してください。なお、親族の不幸等、やむを得ない事情で県外へ移動した場合、帰省後の二週間はご自身の健康観察を徹底していただくようお願いいたします。
2. 不要不急の外出を避けることはもちろんですが、やむを得ず、アルバイトをする場合は、新型コロナウイルス感染症の防止をきちんと実施しているところで行うようにしてください。特に接待を伴う店でのアルバイトはコロナ禍以前に禁止となっております。
3. 県外に居住するご家族やご友人と接触の際には、マスクなしでの会話が感染リスクを高めることを念頭に、細心の注意を払ってください。学生の皆さんは、首都圏等から帰省する友人等との会食や飲み会への参加はできる限り、慎むよう要請いたします。

冬期休校中に保健所から濃厚接触者に指定された際、ならびに健康不安を抱えた場合などは、学校まで、連絡をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症は、まだまだ油断できない状況にあります。保護者の皆様には、学生の安全を守るためにも、ぜひとも、ご協力をお願いいたします。

12月3日付 青森県通知（抜粋）

先般、国の新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針が変更され、今後は、政府の分科会が提言した「新たなレベル分類」により、都道府県ごとの感染や医療のひっ迫の状況等を評価する考えが示されたところであります。

感染拡大を繰り返さないとの強い思いで、県内はもとより全国の感染状況も注視しながら、感染拡大の傾向が見られた場合には、早い段階からその抑え込みに全力で取り組んでまいります。

続いて、県民の皆様方への注意喚起です

12月に入り、これから年末年始にかけて、忘年会等の会食、クリスマス等の行事・イベント、さらには帰省や旅行などにより、人と人とが接する機会の増加が見込まれます。

最近は、全国的にも感染状況が比較的落ち着いていますが、その一方で、世界的に感染が急拡大している、いわゆるオミクロン株が国内でも確認されるなど、今後については予断を許さない状況にあります。

したがいまして、個人レベルでの基本的な感染防止対策の徹底を是非ともお願いいたします。

具体的には、ワクチン接種を終えた方も含め、あらゆる場面で、マスクの適切な着用、人との距離の確保、手洗いや手指消毒、こまめな換気などの対策をしっかりと継続してください。

会食を行う際には、感染リスクが高まらないよう、感染防止対策がしっかりと講じられている飲食店等で、食事中以外のマスク着用など各自の対策も徹底するようお願いいたします。

帰省については、現在のような状態であれば、昨年のような自粛を呼びかけなくてもよいものと考えていますが、場面に応じた対策を徹底してください。なお、全国の感染状況次第では、改めて注意喚起等を行う場合もありますので、御了承願います。

各事業者等の方々におかれては、感染拡大を防止するために、引き続き、業種別ガイドライン等を遵守するとともに、従業員等の健康管理の徹底もお願いいたします。

今後とも、県民の皆様方と心をつなげて、新型コロナウイルス感染症を乗り越えていきたいと考えております。引き続き、皆様方の御理解と御協力をお願い申し上げます。